

「ぎふ創生」に向けて

1. 取組みの経緯

- 2005年 “合計特殊出生率ショック” (全国最大の減少率)
- 2006年 「岐阜県人口・少子化問題研究会」及び「少子化対策推進本部」の設置
- 2007年 ・若手職員による「岐阜県の将来構想研究会」の設置
・「安心して子どもを産み育てることができる岐阜県づくり条例」制定
- 2009年 「岐阜県長期構想～人口減少社会への挑戦」(2009年度～2018年度)
- 2013年 「長期構想」の中間見直し
- 2014年 ・「清流の国ぎふ憲章」の制定、「清流の国」の商標登録
・「岐阜県人口問題研究会 市町村部会」の設置

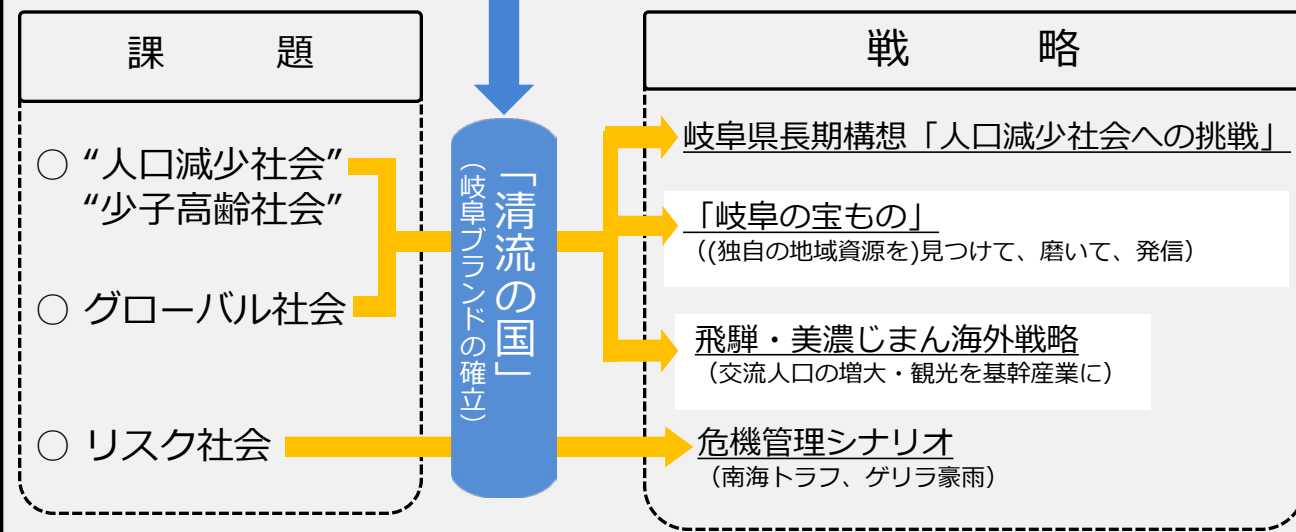
3. 「岐阜県長期構想」～人口減少社会への挑戦～

少子高齢化・人口減少社会 (変化への適応戦略、地域資源の戦略的活用)

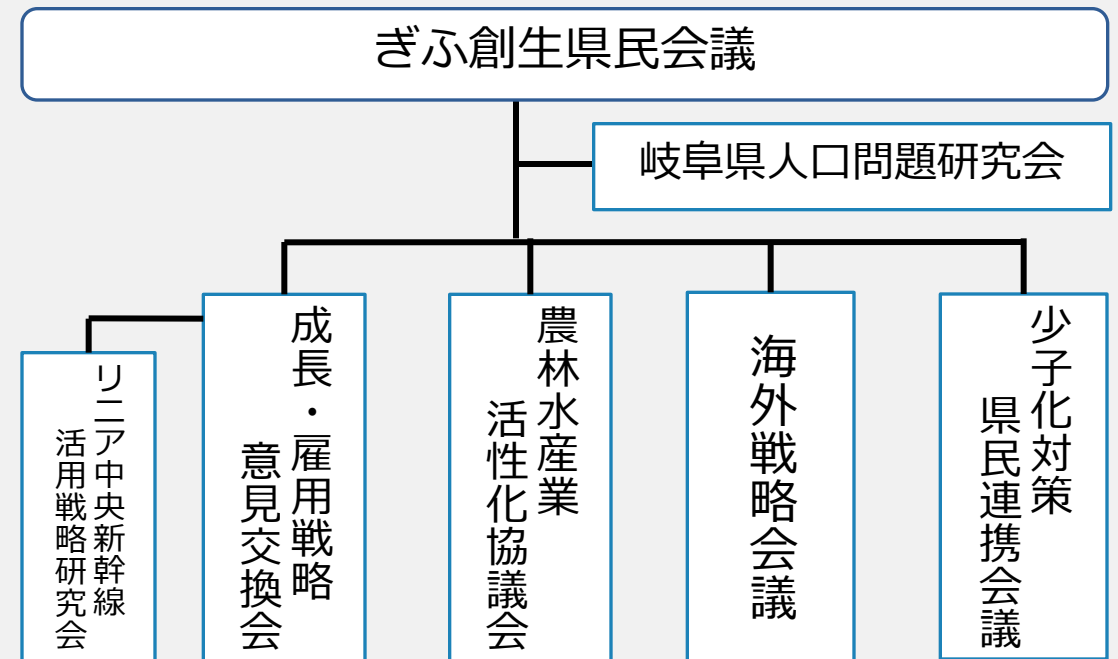
- 子育て支援・少子化対策
(子育て環境・支援の充実、生活基盤の安定化)
- 交流人口・交流の増大 ～「大交流時代」の実現～
(観光誘客、企業誘致、移住・二地域居住、スポーツ・コミッション)
- 地域外からの消費の拡大
(儲かる農林畜産業、観光誘客、県産品販路拡大、ネットショップ振興)
- 担い手の育成・確保
(農林業、医療・介護、ものづくり)
- 地域百年の計
(森林づくり百年構想、インフラ・ネットワーク)

2. 課題と戦略

地域の誇り・魅力づくり、Identityの確立
("無形のカ")



4. 推進体制



「清流の国ぎふ」の政策と取組

政策の方向性

具体の取組(例)

国への期待



まち

「清流の国2020プロジェクト」

2020年を節目に、「スポーツの力」をまちづくりへ。

- スポーツ振興
(アスリートからレクリエーション、スポーツ文化まで)
- ヒト・企業の誘致
(観光、企業集積)
- 地域ブランド向上
(地域資源の発掘・発信、おもてなし)

- トレーニングのまち(合宿誘致)
 - ・飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア(1,200m~2,200m)
 - ・数河高原、高鷲高原



御嶽パノラマグラウンド

- アスリートのまち
 - ・ターゲット・エイジの発掘・育成
 - ・スポーツ・コミッション
 - ・FC岐阜の市民交流



関ヶ原古戦場

- 観光資源のまち
 - ・関ヶ原古戦場、各務原航空科学博物館のブラッシュ・アップ
- 「里川」のまち
 - ・「清流長良川の鮎」を世界農業遺産に

2020年に向けて、「東京」から「日本」のオリンピック・パラリンピックへ

- 地域のまちづくりへの支援
 - ・スポーツ・健康のまちづくり
 - ・障がい者スポーツの環境整備
- 観光誘客支援の全国的展開
 - ・外国語表記、通訳、クールジャパン等の全国的展開



ひと

地域の担い手育成と子育て支援

- 担い手や地域受け皿組織の育成・強化
- 少子化対策と女性の活躍の推進
(非婚化・晩婚化対策、子育てにやさしい企業・地域、女性の活躍の場)

- 農業の担い手1000人育成プロジェクト
- 医師確保コンソーシアム、在宅医療・介護連携チーム
- 航空宇宙産業人材育成
- 「子育て支援エクセレント企業」認定
- ロールモデルの発掘、「女性経営者懇談会」、「ぎふ輝く女性ネットワーク」
- 県庁での女性採用・登用、女性キャリアアップ研修



「子育て支援エクセレント企業」シンボルマーク

多面的な担い手支援

- 地場産業団体・地域団体などが行う担い手育成のサポート
- 医療・介護人材確保のための処遇改善
- 地域の自主性を活かした子育て制度構築



しごと

「岐阜県成長・雇用戦略」

- 成長産業クラスターの推進
- 観光産業を基幹産業に
- 儲かる農林水産業
- 「匠の技」の輸出

- クラスター別企業誘致戦略
(航空・宇宙、医薬品、食品、次世代エネルギー等)
- リニア活用戦略
 - ・リニア関連研究開発機能の集積
 - ・本社機能の移転誘致
- 「清流の国」の海外戦略
 - ・三位一体(観光、食、モノ)戦略
 - ・イン(海外誘客)・アウト(地場産品輸出)パッケージ戦略
 - ・グローバル・アンテナ・ショップ



IWC2014で岐阜の地酒が「チャンピオン・サケ」を受賞



メゾン・エ・オブジェ(パリ、シンガポール)主催者の高評価を受けた美濃焼タイル

企業誘致や海外展開への支援

- 企業誘致促進のための規制緩和
 - ・土地利用規制等
- 海外戦略に対する支援
 - ・JETRO、JNTOによる支援の強化
- 儲かる農林水産業に向けて
 - ・積極的な海外販路開拓への支援
 - ・イスラム・ハラール制度対応支援
- 都道府県の積極的活用(「空飛ぶ補助金」?)





「まち・ひと・しごと」創生 (参考資料)

平成26年8月26日
岐阜県知事 古田 肇



「清流の国ぎふ」マスコットキャラクター
ミナモ

清流の国ぎふ憲章

清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

岐阜県は、古来、山紫水明の自然に恵まれ、世界に誇る伝統と文化を育んできました。豊かな森を源とする「清流」は、県内をあまねく流れ、里や街を潤しています。そして、「心の清流」として、私たちの心の奥底にも脈々と流れ、安らぎと豊かさをもたらしています。

私たちの「清流」は、飛騨の木工芸、美濃和紙、関の刃物、東濃の陶磁器など匠の技を磨き、千有余年の歴史を誇る鶴飼などの伝統文化を育むとともに、新たな未来を創造する源になっています。

私たち岐阜県民は、「清流」の恵みに感謝し、「清流」に育まれた、自然・歴史・伝統・文化・技をふるさとの宝ものとして、活かし、伝えてまいります。

そして、人と人、自然と人との絆を深め、世代を超えた循環の中で、岐阜県の底力になり、100年、200年先の未来を築いていくため、ここに「清流の国ぎふ憲章」を定めます。

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知

清流がもたらした
自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創

ふるさとの宝ものを磨き活かし、
新たな創造と発信に努めます

伝

清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます

「清流の国ぎふ2020」スケジュール

時期(年度)	事業
2014	<ul style="list-style-type: none"> ・高山本線開業80年 ・東海道新幹線開通、岐阜羽島駅開業50年 ・リニア中央新幹線環境影響評価書公告 ・北陸新幹線長野～金沢間開業
2015	<ul style="list-style-type: none"> ・白川郷世界文化遺産登録20年 ・花フェスタ2015ぎふ ・第15回世界陸上競技選手権大会 北京大会 ・第39回全国育樹祭 ・第36回全日本マスターズ陸上選手権大会 ・第63回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会
2016	<ul style="list-style-type: none"> ・リオデジャネイロ オリンピック・パラリンピック ・第70回全国レクリエーション大会岐阜大会 ・第22回アジアジュニアボート選手権 ・第19回全国農業担い手サミット
2017	<ul style="list-style-type: none"> ・白山スーパー林道開通40年 ・第16回世界陸上競技選手権大会 ロンドン大会 ・第29回夏季ユニバーシアード <台湾> ・平昌オリンピック・パラリンピック(冬季競技大会)
2018	<ul style="list-style-type: none"> ・東海北陸自動車道白鳥IC～飛騨清見IC間4車線化完成 ・平成30年度全国高等学校総合体育大会東海ブロック大会 ・第18回アジア競技大会 <開催国未定>
2019	<ul style="list-style-type: none"> ・日本スポーツマスターズ2019 ・ラグビーワールドカップ2019
2020	<ul style="list-style-type: none"> ・東京オリンピック・パラリンピック ・全国健康福祉祭(ねんりんピック) ・東海環状自動車道全線開通

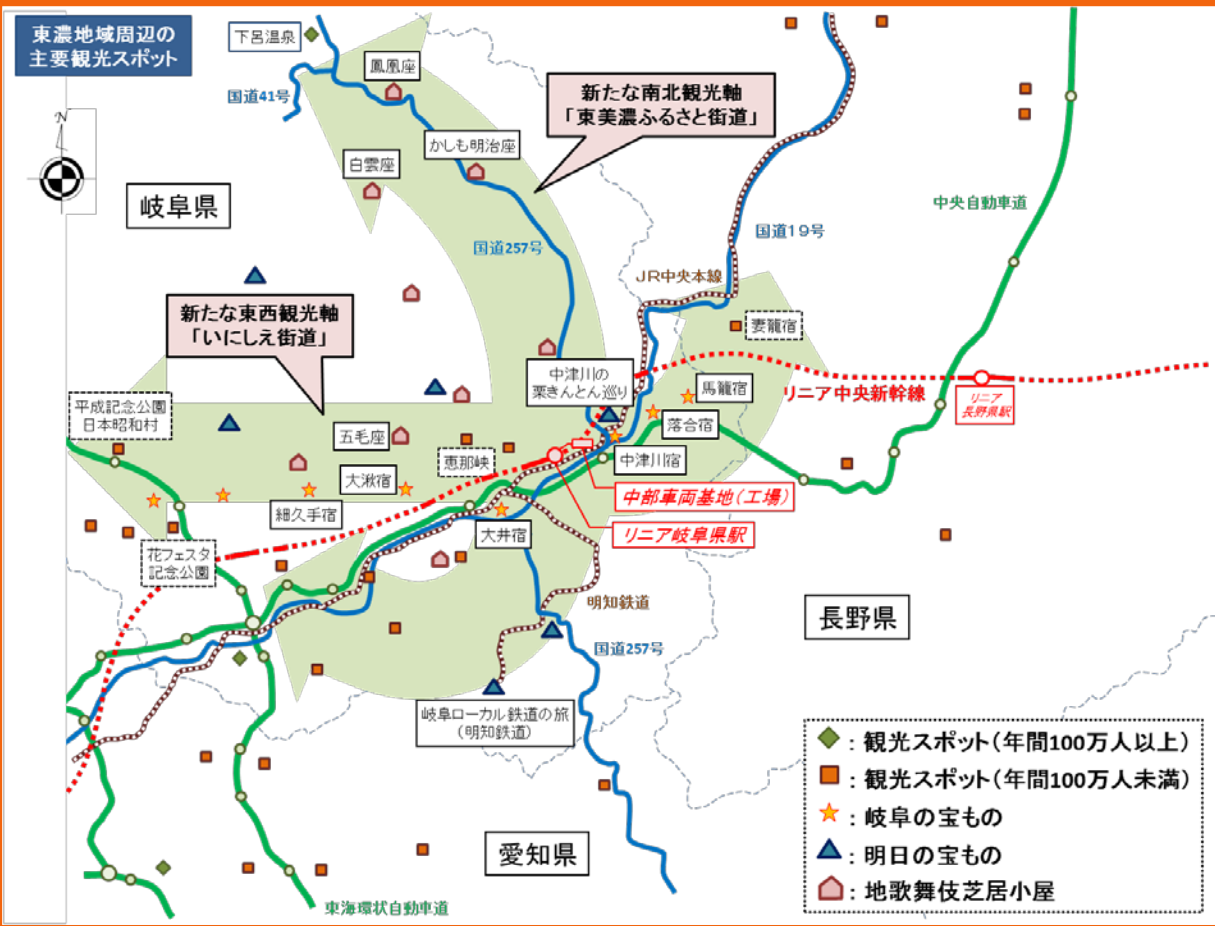
赤文字は、
本県が誘致するイベント

岐阜県リニア中央新幹線活用戦略 (平成26年3月策定)



観光振興・まちづくり戦略

- | | | |
|-----------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1 「東美濃ふるさと街道」
(新たな南北観光軸) | 2 「いにしえ街道」
(新たな東西観光軸) | 3 リニア中央新幹線の
観光資源としての活用 |
| 4 岐阜県全域への
観光振興効果の波及 | 5 観光誘客と連携した
移住・定住人口の拡大 | 6 空き家のオフィス活用 |



産業振興戦略

- 1 業務機能誘致、本社機能誘致
- 2 行政中枢機能のバックアップ施設誘致
- 3 工場誘致
- 4 車両基地の地域経済への効果波及
- 5 建設段階の経済効果波及

基盤整備戦略

- 1 駅及び駅周辺整備
- 2 アクセス道路整備
- 3 県内鉄道交通ネットワーク強化
- 4 リニア岐阜県駅からの
バスネットワーク整備

地域における担い手づくり

医療・福祉の担い手づくり

(課題)

- ・高齢化の進展による医療・介護ニーズの増加
- ・自宅で安心して暮らすための在宅医療・在宅介護の充実

医療・福祉の充実・連携プロジェクト

【県の取組み】

- ・医師育成・確保コンソーシアムの運営
- ・在宅医療・介護を提供する多職種連携チームの育成
- ・職員のキャリアアップに取り組む介護事業所の認定制度の創設

【目標：平成30年度までの人材育成】

- ・人口10万人あたり医療施設従事医師数
195人 (H24)
↓
210人 (H30)
- ・介護職員数
24,255人 (H24)
↓
27,100人 (H30)



航空宇宙産業の担い手づくり

- (課題)
- ・技術者・生産技能者の育成・確保や発注
 - ・グローバル化に伴う「一貫生産」への対応

- ・現場技能者の育成等を実施
- ・「成長産業人材育成センター」を整備
→目標：平成30年度までに延べ2,500人を育成



農業の担い手育成プロジェクト1000

(課題) ・ 農業者の高齢化・減少

* 県の農業就業人口 平均年齢は70歳超、5年間で3割減

今後3年間で、新たに1,000人の担い手を育成

- ◆ 県重要品目野菜(いちご、冬春トマト)の研修施設※毎年4名が研修し、県内で就農
- ◆ 過去3年間(H23~25)の実績675人
- ◆ 新たな担い手は、近年増加H23:186人→H25:262人



岐阜県における少子化対策

「子育て支援」と「仕事と家庭の両立支援」の更なる充実に加え、新たに「女性の活躍」を推進

女性の活躍推進の具体の取組

- 平成22年の「APEC女性企業家サミット」を契機に、県内女性経営者等による「ぎふ女性経営者懇談会」を設立
- 働く女性同士の交流を目的とした「ぎふ輝く女性ネットワーク」を結成。
- 様々な分野で活躍する「女性のロールモデル」の発掘・紹介（平成26年度～）、幅広くPRを実施。

岐阜県子育て支援 エクセレント企業 認定制度

子育て支援に関して特に先進的な取組みを行っている企業・団体を「岐阜県子育て支援エクセレント企業」として認定。
登録企業数：27社(26.7末)



エクセレント企業の取組（例）

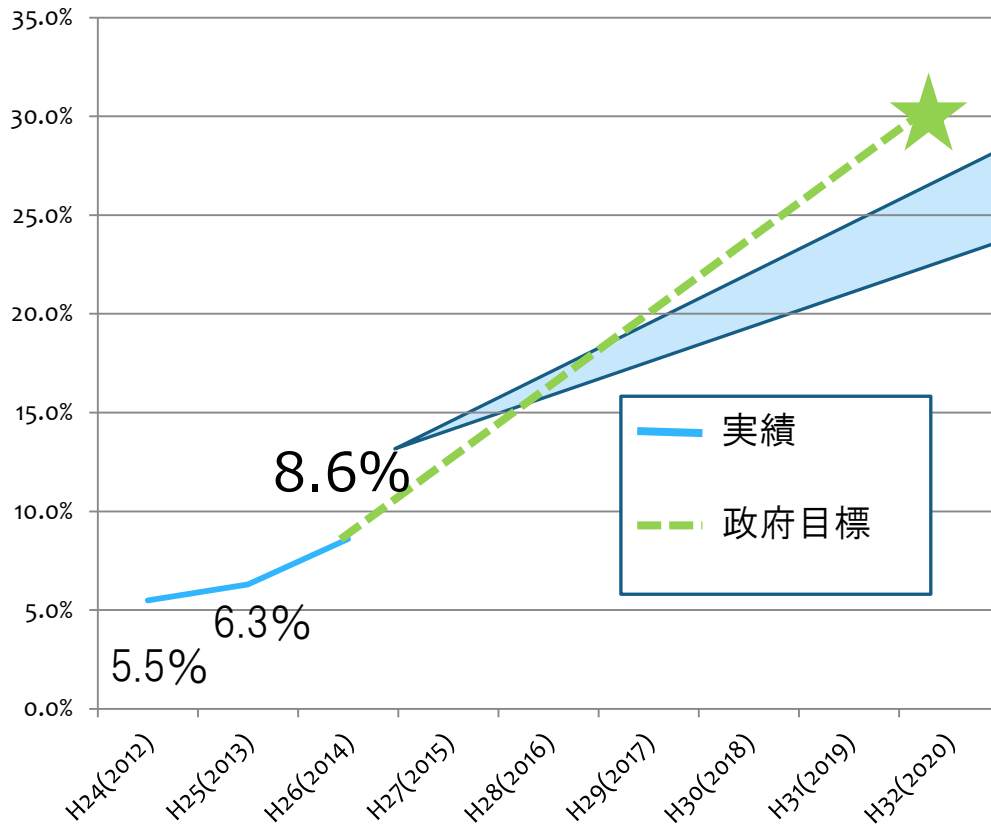
- 仕事と家庭の両立支援などに加え、
- 地域ボランティアやNPOを巻き込み、地域のあらゆる世代が参加できる講座やイベントの実施
 - 従業員が地域の子育て支援者として活動

【認定による主な特典】

- ・各種金融商品の金利優遇
- ・建設工事の入札参加資格における主観点数の加点
- ・県中小企業資金融資制度経営合理化資金の子育て支援枠の利用
- ・県の物品調達等における優先調達 等

岐阜県庁における女性職員の活用・育成

岐阜県職員の管理職女性登用率



◆積極的な女性の登用

★昇任者中の女性の割合 (H26.4.1)

課長級 19.0%、係長級 26.4%

(事務職だけに限れば、
課長級 26.8%、係長級 32.5%)

◆新規採用者のうち女性の占める割合

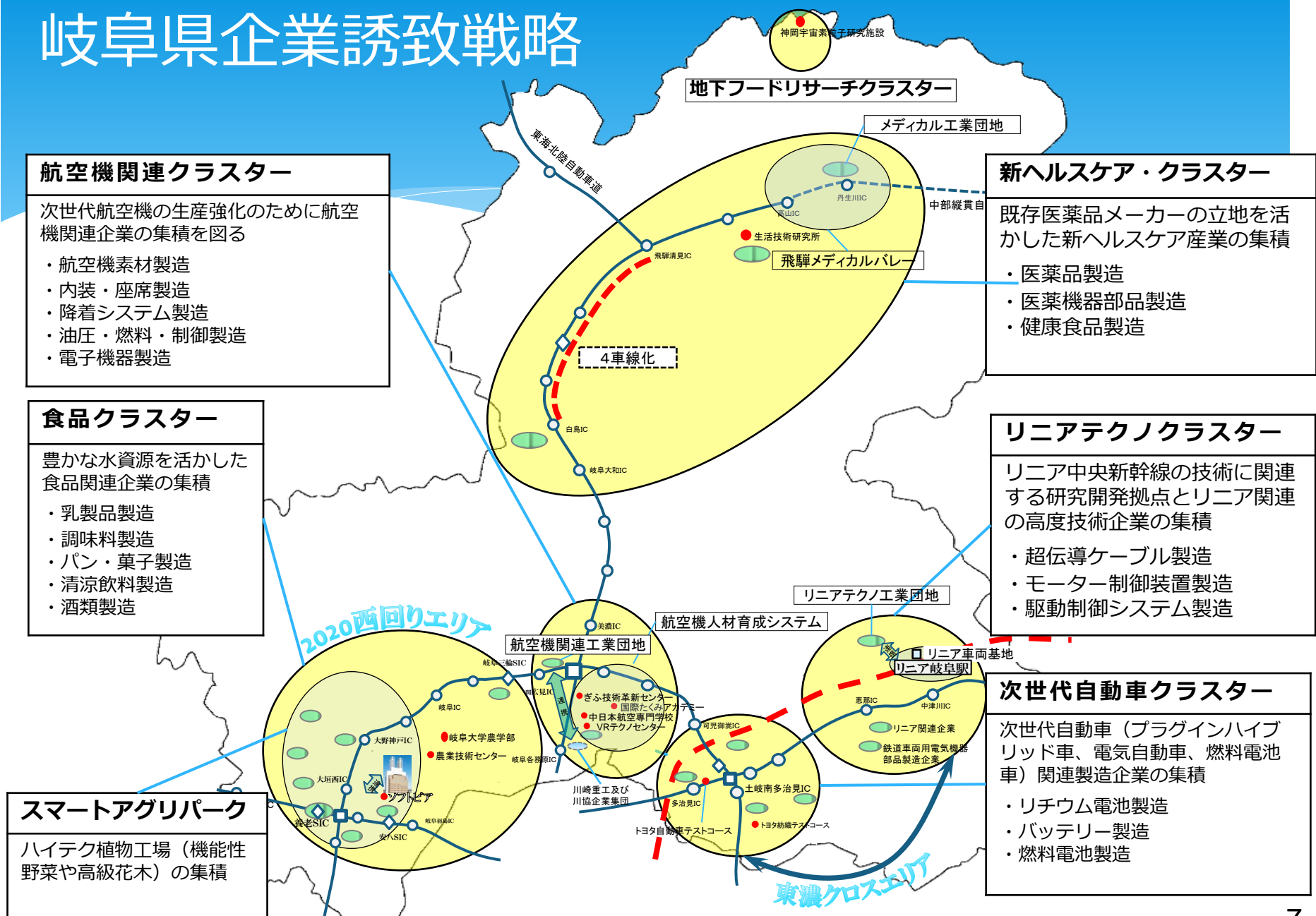
★過去5年の平均採用率

42.6%

◆若手女性職員の早期育成

- ◆ 30～40歳の女性職員を対象としたキャリアアップ研修の実施 (H22年度～)
- ◆ 性別を意識しない人事配置により多様な職務を経験

岐阜県企業誘致戦略



航空機関連クラスター

次世代航空機の生産強化のために航空機関連企業の集積を図る

- ・航空機素材製造
- ・内装・座席製造
- ・降着システム製造
- ・油圧・燃料・制御製造
- ・電子機器製造

食品クラスター

豊かな水資源を活かした食品関連企業の集積

- ・乳製品製造
- ・調味料製造
- ・パン・菓子製造
- ・清涼飲料製造
- ・酒類製造

スマートアグリパーク

ハイテク植物工場（機能的野菜や高級花木）の集積

地下フードリサーチクラスター

生活技術研究所
飛驒メディカルバレー

メディカル工業団地

新ヘルスケア・クラスター

既存医薬品メーカーの立地を活かした新ヘルスケア産業の集積

- ・医薬品製造
- ・医薬機器部品製造
- ・健康食品製造

リニアテクノクラスター

リニア中央新幹線の技術に関連する研究開発拠点とリニア関連の高度技術企業の集積

- ・超伝導ケーブル製造
- ・モーター制御装置製造
- ・駆動制御システム製造

次世代自動車クラスター

次世代自動車（プラグインハイブリッド車、電気自動車、燃料電池車）関連製造企業の集積

- ・リチウム電池製造
- ・バッテリー製造
- ・燃料電池製造

2020西回りエリア

東濃クロスエリア

航空機関連工業団地

航空機人材育成システム

リニアテクノ工業団地

リニア車両基地

リニア岐阜駅

地場産業の海外展開の支援

世界に誇る匠の技（地場産品）を海外へ輸出

海外展示会の出展支援

(代表例)

- メゾン・エ・オブジェ（パリ、シンガポール）
 - ・ Re-mix JAPAN（日進木工（家具）等の企業グループ）
 - ・ 家田紙工（和紙装飾品）
 - ・ 八幡化成（プラスチック製日用品）
- イタリア国際タイル見本市（チェルサイエ）
 - ・ 谷口製陶、加納製陶（いずれもタイル）
- ニューヨーク国際ギフトフェア
 - ・ 大橋量器（木柵関連製品）

海外連携型アンテナショップ（GAS）を世界10都市に構築

Global Antenna Shop

ネットワーク



テスト
販売

世界に認められた岐阜県産品の例

- メゾン・エ・オブジェ（パリ、シンガポール）主催者の高い評価
谷口製陶のタイル「Komino」を絶賛。メゾンへの出展を強く勧められる。
- IWC2014で岐阜の地酒がチャンピオン・サケを受賞
世界最大級のワイン品評会で、平田酒造場「熟成古酒 飛驒の華 酔翁」がナンバーワンとなる。



農林水産業の成長産業化

- ・農林水産業は成長産業であり、農山村地域において重要な存在。
- ・しかし、従事者の急激な減少や高齢化などにより、産業としての基盤は脆弱化。
- ・「攻めの農林水産業」を積極的に展開し、成長産業化に向けた取組みを推進。

(首都圏での販路拡大)

- ホテル等での飛騨牛フェアの開催
- レストランとの商談会の開催
→飛騨牛取扱店は31店舗に拡大



(海外での販路開拓)

- 平成20年以降、積極的なトップセールスを展開
- アセアン地域に加え、EU、イスラム圏諸国を新たにターゲット化
- 飛騨牛、富有柿、いちごに加え、鮎、花きの輸出にチャレンジ



(6次産業化の促進)

- 名古屋市内にアンテナショップ「g.i.Foods(ジ・フーズ)」を開設



(農村地域の拠点機能に配慮)

- 農村地域の産業と生活を支える拠点として、JAの多面的な役割に配慮

「清流の国ぎふ森林づくり100年構想」に基づき 環境と共存した林業の成長産業化を促進

(県産材の新たな木材需要の創出)

- 県産材をまるごと利用する加工体制の整備(合計30万m³)
 - ・A材→大型製材工場(H27稼働)
 - ・B材→合板工場(H23稼働)
 - ・C・D材→木質バイオマス発電施設(H26稼働)



(産官学連携による低コスト林業の推進)

- 森林技術開発・普及コンソーシアムの設立
- ドイツ・ロッテンブルク大学との連携
- 次世代型架線技術の開発・普及



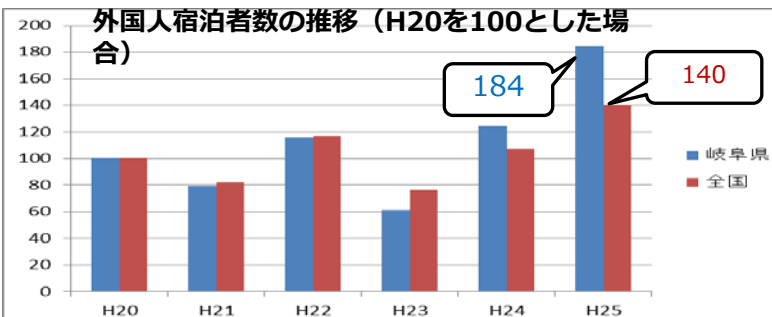
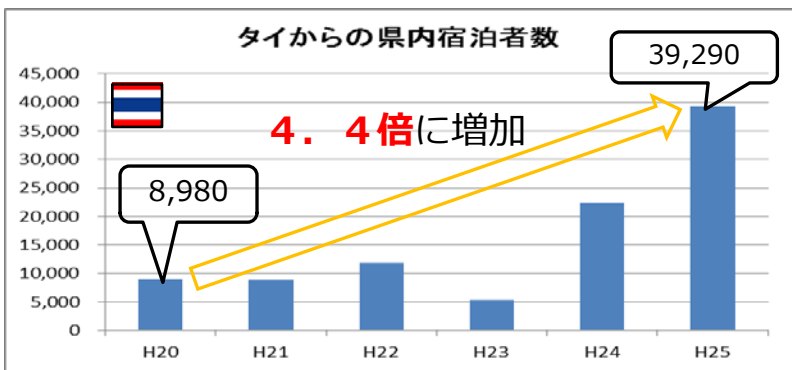
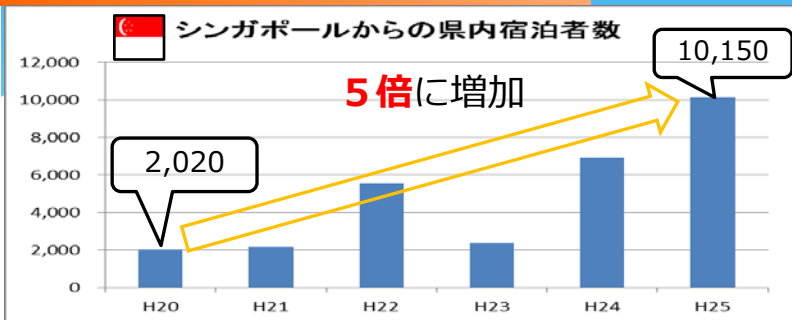
(都市部への県産材の販路開拓)

- 長野県と連携した広域認証木材制度の創設
- 都市部でのモデルハウス建設



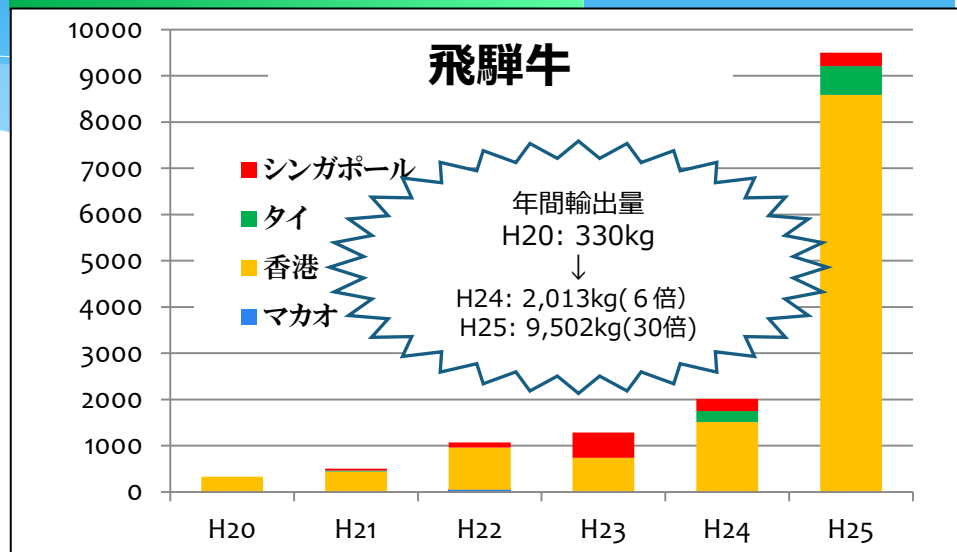
取組の成果

観光誘客

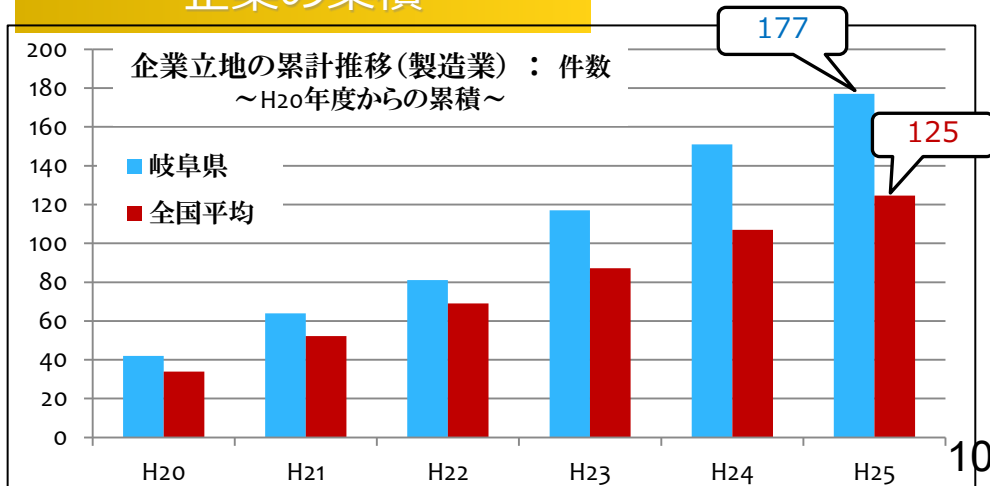


※H21はリーマンショックによる不況、H23は東日本大震災の影響

農産物の輸出



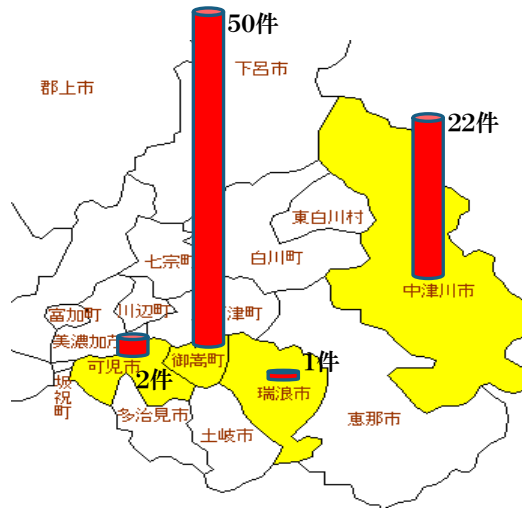
企業の集積



亜炭鉱廃坑対策

- ・本県では亜炭鉱廃坑に起因する陥没被害が多発。しかし、従来制度(特定鉱害等復旧事業)では事後的な復旧工事しか出来ない。
- ・南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災モデル事業により、初めて廃坑の実態調査及び予防的な防災工事が可能に！

陥没被害(特定鉱害)の発生状況(H14～H25)



	12年の累計	年平均
中津川市	22件	1.8件
瑞浪市	1件	0.1件
可児市	2件	0.2件
御嵩町	50件	4.2件
計	75件	6.3件

最近発生した主な大規模陥没

H19.9.19 御嵩町比衣地区の家屋被害

40m×30m地盤沈下

H22.10.20 御嵩町顔戸地区の家屋被害

65m×76m地盤沈下



南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災モデル事業

【第1期計画】

御嵩町役場(防災対策本部)、向陽中・御嵩小(避難所) 計7ha

【第2期計画】

御嵩町比衣地区(陥没被害多発地域)の民間宅地 約12ha

安全・安心があってこそその地域力 → 亜炭鉱廃坑への予防的な防災対策が必要